



掖済(えきさい)の心で、社会に貢献
「掖済」は、腋に手を添えて助けるの意味。

小樽掖済会病院広報誌

かなる Canal

vol.30

2026
April

Canalは英語で運河という意味



桜と南小樽駅

小樽掖済会病院の基本理念

優しさと責任

患者さんに優しく接し
責任を持って診療に当たります

◆ 目次

- 2・3 画論The Best Image 参加報告
- 4 令和7年度医療安全コンテスト最優秀賞ならびに特別賞受賞
- 4・5 患者満足度調査を実施しました
- 6 医師事務作業補助者研修を終えて
- 7 院長のひとり言
- 裏表紙 Topics 今年度の小樽雪あかりの路

TAKE FREE(無料) ご自由にお持ちください。

画論The Best Image 参加報告

筆者:小樽掖済会病院 放射線技師 小林 穂乃香

去年の2025/12/14(日)に東京で行われたCanonメディカルシステムズ主催の医療画像コンテストである「画論The Best Image」に特命院長の勝木先生と共に挑戦してきました!画論とは診断・治療に有用な画像のクオリティ、被験者のメリット、テクニックの創意工夫などのクリニカルバリューを総合的に判断し、「画像診断技術の発展と医療への貢献に役立つ画像」を多くの施設で共有する取り組みです。一次・二次審査を通過した上位入賞者が東京でのディスカッションによる最終審査へと進み、最優秀賞を決める仕組みになっています。今回のCT装置部門では総勢159件のうち上位入賞者は15件で、ありがたいことに北海道からは1件のみ当施設が選ばれました!病院としては2年ぶりです。

この画論は他の研究発表の場とは違って技師と医師がタッグを組み、技師が技術面、医師が臨床面をアピールして二人三脚で挑む珍しい会です。2022年に「Aquilion Precision」というとても細かな構造物まで撮影できる高解像なCT装置を導入したため、画論に挑戦しようと思い立ち勝木先生に持ち掛けたところ二つ返事で快諾して下さいました。

会場は東京駅に隣接する東京国際フォーラムで立地がとても良く、丁度クリスマスが近かったため綺麗なイルミネーションとたくさんの外国人観光客で賑わっていました。発表順はまさかのCT部門の大トリで緊張しましたが、練習の成果を発揮することができました。発表タイトルは「高精細CT



にて憩室内伸展を観察し得た側方発育型大腸腫瘍」です。内視鏡も見るのが困難な憩室という大腸にできた小部屋の中を大腸CT検査で見られるように工夫をした、という内容です。結果として1cmにも満たない小さな大腸憩室の中にある更に小さな腫瘍(横幅6mm×高さ2mm)を明瞭に捉えることができました。治療の前に検査で腫瘍を見つけられると安全な切除計画を練ることができます。そうするとより身体への負担が少ない治療をお届けすることができます!結果は惜しくも最優秀賞とはなりませんでしたが、テクニカル賞という特別な賞を頂きました!患者さんへ技術で還元できたことを誇りに思います。

大腸憩室の観察方法

大腸憩室とは大腸にできた小部屋で、サイズが小さいため内視鏡では中の観察は困難です。

大腸CT検査ではどんな角度からでも自由な方向から観察できるため、憩室の中を見ることができます！

CT
腫瘍が見える！



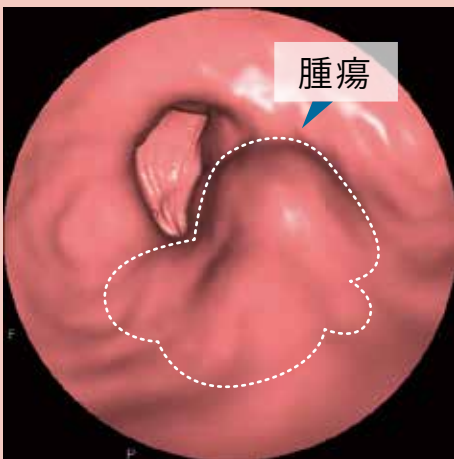
憩室

腫瘍

大腸



内視鏡
腫瘍が見えない



腫瘍

大腸CTで見えた憩室内部

とっても小さな腫瘍
(横幅6mm×高さ2mm)を
はっきりと見ることができました！

意気揚々と北海道へと帰宅しようとしたところ、悪天候の影響で飛行機が飛ばず、人生で初めての空港泊をすることに…。ハプニングはありましたが、今回の発表を通してたくさんの知識を吸収でき、今後の研究に繋がるような足掛かりをたくさん得ることができました。画論の場で披露されたアイデアや工夫を自施設にも取り入れ、検査の質を常に向上できるように一層気を引き締めて頑張っ参ります(^^)



賞のお祝いに勝木先生がパフェをご馳走してくれました☆

令和7年度医療安全コンテスト最優秀賞ならびに特別賞受賞

医療安全に対する当院の取り組みを令和7年度医療安全コンテストでご紹介させていたところ、実用性・重要性・有用性が評価され、この度、厚生労働省北海道厚生局より最優秀賞ならびに特別賞を受賞いたしました。



写真左(当院医療安全管理部門 専従看護師 真田美奈)



患者満足度調査を実施しました

当院ではサービスに対する患者さんの満足度を可視化し、新たなニーズを把握することを目的としたアンケートを毎年実施しております。令和7年度行われた調査結果は次の通りとなります。

調査期間: 2026年1月13日～2月13日

①アンケート回収件数 (外来患者: 340件・入院患者: 72件)

【外来患者】

性別: 男性 118件 (34.7%) ・ 女性 169件 (49.7%) ・ 無回答 53件 (15.6%)

| | | | | | |
|-----------|-------------|-----|-------------|-----|--------------|
| 年齢: 30歳未満 | 1件 (0.3%) | 30代 | 7件 (2.1%) | 40代 | 12件 (3.5%) |
| 50代 | 52件 (15.3%) | 60代 | 59件 (17.4%) | 70代 | 116件 (34.1%) |
| 80代 | 53件 (15.6%) | 無回答 | 40件 (11.8%) | | |

【入院患者】

性別: 男性 38件 (52.8%) ・ 女性 29件 (40.3%) ・ 無回答 5件 (6.9%)

| | | | | | |
|-----------|-------------|-----|-------------|-----|-------------|
| 年齢: 30歳未満 | 1件 (1.4%) | 30代 | 0件 (0.0%) | 40代 | 9件 (12.5%) |
| 50代 | 10件 (13.9%) | 60代 | 24件 (33.3%) | 70代 | 14件 (19.4%) |
| 80代 | 10件 (13.9%) | 無回答 | 4件 (5.6%) | | |



②当院を選択した理由

| 内 容 |
|------------------|
| ①自宅・職場から近い |
| ②以前からかかりつけ |
| ③評判がよい |
| ④高度な技術がある |
| ⑤充実した医療設備 |
| ⑥スタッフが新設 |
| ⑦他の病院、診療所から紹介された |
| ⑧家族、友人の勧め |
| ⑨診療予約が出来る |
| ⑩建物がきれい |
| ⑪インターネット・ホームページ |
| ⑫その他のご意見 |
| ⑬無回答 |
| 合 計 |

【外来患者】

| 回答数 | 割合(%) |
|-----|-------|
| 55 | 8.7% |
| 128 | 20.3% |
| 63 | 10.0% |
| 46 | 7.3% |
| 42 | 6.7% |
| 61 | 9.7% |
| 92 | 14.6% |
| 39 | 6.2% |
| 32 | 5.1% |
| 19 | 3.0% |
| 5 | 0.8% |
| 14 | 2.2% |
| 35 | 5.5% |
| 631 | 100% |

【入院患者】

| 回答数 | 割合(%) |
|-----|-------|
| 8 | 6.3% |
| 21 | 16.5% |
| 11 | 8.7% |
| 9 | 7.1% |
| 10 | 7.9% |
| 11 | 8.7% |
| 29 | 22.8% |
| 7 | 5.5% |
| 2 | 1.6% |
| 5 | 3.9% |
| 1 | 0.8% |
| 6 | 4.7% |
| 7 | 5.5% |
| 127 | 100% |

③医師やその他職員の対応などの評価 (5段階評価)

| 内 容 |
|----------------|
| (1)挨拶、言葉づかい、態度 |
| (2)服装、身だしなみ |
| (3)治療や検査の説明 |
| (4)総合な職員の印象 |

【外来患者】

| 平均評価 | | | |
|------|-----|------|-----|
| 医師 | 看護師 | 他医療職 | 事務職 |
| 4.6 | 4.6 | 4.5 | 4.4 |
| 4.6 | 4.6 | 4.5 | 4.5 |
| 4.6 | 4.5 | 4.5 | 4.5 |
| 4.6 | 4.5 | 4.5 | 4.5 |

【入院患者】

| 平均評価 | | | |
|------|-----|------|-----|
| 医師 | 看護師 | 他医療職 | 事務職 |
| 4.7 | 4.7 | 4.5 | 4.5 |
| 4.6 | 4.6 | 4.6 | 4.6 |
| 4.6 | 4.7 | 4.5 | 4.5 |
| 4.7 | 4.7 | 4.6 | 4.6 |

④病院内の各種サービスに関する評価 (5段階評価、外来、入院と内容別)



【外来患者】

| 内 容 | 平均評価 | 回答率 |
|--------------------|------|-------|
| (1)診察 | 4.5 | 89.7% |
| (2)看護 | 4.5 | 83.5% |
| (3)検査・診察の待ち時間 | 4.0 | 86.8% |
| (4)外来の案内掲示板 | 4.3 | 83.5% |
| (5)新患受付のわかりやすさ | 4.2 | 79.4% |
| (6)再来受付のわかりやすさ | 4.3 | 83.5% |
| (7)空き時間の過ごしやすさ | 4.0 | 82.9% |
| (8)会計や各種手続きの分かりやすさ | 4.2 | 85.3% |

【入院患者】

| 内 容 | 平均評価 | 回答率 |
|--------------------|------|-------|
| (1)診療 | 4.4 | 91.7% |
| (2)看護 | 4.5 | 93.3% |
| (3)検査・診察の待ち時間 | 4.0 | 93.3% |
| (4)食事の味や内容 | 3.7 | 90.2% |
| (5)会計や各種手続きの分かりやすさ | 4.0 | 84.2% |
| (6)空き時間の過ごしやすさ | 3.9 | 91.7% |
| (7)入退院に関する手続き | 4.0 | 91.7% |
| (8)各種相談サービスのしやすさ | 4.0 | 82.7% |

⑤治療環境の使いやすさに関する評価 (5段階評価、外来、入院と内容別)



【外来患者】

| 内 容 | 平均評価 | 回答率 |
|-----------|------|-------|
| (1)トイレ | 4.5 | 87.1% |
| (2)エレベーター | 4.4 | 71.8% |
| (3)廊下・階段 | 4.4 | 74.4% |
| (4)待合・サロン | 4.3 | 80.6% |
| (5)売店 | 4.1 | 72.1% |
| (6)冷暖房 | 4.3 | 82.9% |

【入院患者】

| 内 容 | 平均評価 | 回答率 |
|-------------|------|-------|
| (1)トイレ | 4.4 | 92.1% |
| (2)エレベーター | 4.4 | 91.8% |
| (3)廊下・階段 | 4.4 | 84.8% |
| (4)浴室・シャワー室 | 4.3 | 65.5% |
| (5)デイルーム | 4.2 | 82.3% |
| (6)病室 | 4.4 | 92.1% |
| (7)売店 | 4.0 | 73.6% |
| (8)冷暖房 | 4.3 | 89.4% |

⑥全体満足度 (10段階評価)



【外来患者】

| | |
|--------|-------|
| 全体の満足度 | 8.9 |
| 回答率 | 87.9% |

【入院患者】

| | |
|--------|-------|
| 全体の満足度 | 8.8 |
| 回答率 | 92.1% |



～医師事務作業補助者研修を終えて～

この度、当院職員4名が医師事務作業補助者に必要な専門知識とスキルを習得する専門研修(32時間)を修了しました。今回、この32時間研修の内容と合わせまして当院の医師事務作業補助者の業務を少し紹介したいと思います。

この研修は診療報酬点数「医師事務作業補助体制加算」の施設基準で必要となります。医師事務補助者とは、医師をサポートする事務のスペシャリストで、当院ではMA(メディカルアシスタント)と呼んでおります。施設基準の要件の一つとして医師事務作業補助者を新たに配置し6か月間の研修期間とその間に基礎知識習得のための32時間研修が必須です。研修では動画講習後(16時間)にレポート提出(16時間)となっています。動画講習では、テキストに沿って薬や医学等の基礎知識を学ぶ内容となります。レポート提出について、参加した職員に感想を聞くと「テキストには載っていない内容が多く一度動画を視聴しただけでは理解が難しかった」、「普段、聞き慣れない医療用語が多く難しかった」、「薬にも適用方法があり利点と欠点があるなどあまり深く考えていない内容だった」、「専門用語が聞き慣れないこともあり、言葉の意味を理解するところからのスタートで大変だった」等という声もあれば、研修終了後には「医療に関する事を幅広く学ぶ事ができた」、「目標にしていた資格の研修を受ける事が出来て良かった」、「研修を受け、医学知識と業務への適応力が必要だと感じた」、「オンラインでの一方通行の研修だったので次は対面で研修を受けてみたい」という感想もありました。

当院の医師事務作業補助者業務の一部を紹介

- ・ 外来診察時に医師と同席し、医師の事務作業を補助
- ・ 処方や注射、処置や検査、次回診療予約等を電子カルテへの代行入力
- ・ 行政への届出用紙の作成補助
- ・ 各諸検査の検査説明
- ・ 入院時の案内など病棟における患者さん対応 など

当院では医師の事務作業負担軽減を図るため上記内容の業務を担っています。私たちは病院の基本理念でもある「優しさと責任」を胸に、少しでも多くの患者さんが「掖済会病院に受診して良かった」と思われ、そしてより良い医療が提供できるよう医師をサポートし、研修で学んだことを活かしながら日々活躍しております。

院長のひとり言

皆さん、こんにちは。小樽掖済会病院 院長の沖田です。

今年は例年になく大雪でしたね。毎日の雪かきで腰や膝を痛めた方も多かったのではないのでしょうか。そんな冬もやっと終わりを告げ、春の訪れを実感できる季節になってきました。北海道の春は進行が非常に速いことが特徴とされています。長い冬の後、気温が上がり始めると、植物は一斉に芽吹き、雪解けからわずか数週間で景色が一変し、木々の緑と花が一気に広がります。とても気持ちの良い季節ですが、春先は寒暖差や気圧変動の影響で自律神経が乱れやすく、倦怠感や頭痛、不眠といったいわゆる「季節の変わり目症候群」を訴える人が増える時期でもあります。また日照時間の延長に伴い、睡眠ホルモンであるメラトニンの分泌リズムが変化し、体内時計の再調整が起こると言われていますので、体調管理には十分気を使ってください。

さて、猫にとって春と言う季節はどのようなものかと思い、いくつかのAIに「猫が一番好きな季節は?」と質問してみたところ、全てのAIが「春と秋」と答えました。猫にとって快適な気温はおおよそ20～28℃前後で、特に服を着れない猫にとっては、春と秋は過ごしやすい季節でしょう。また、猫も日照時間の延長に伴い、睡眠ホルモンであるメラトニンの分泌リズムが変化するようで、猫の場合はこの刺激で繁殖期に入るそうです。メラトニンは単なる睡眠ホルモンではなく、「季節を感知して生殖のタイミングを調整するセンサー」としての役割も担っているのです。産まれたばかりの子供が、暖かく餌が豊富な時期を過ごせるための仕組みのようで、生物は合理的にできていることを感じさせます。

話は変わりますが、先日、我が家で大事件が起こりました。なんとみーちゃんが行方不明になってしまったのです。懸命な探索でやっと見つかりましたが、なんとクローゼットの洋服棚の引き出しに閉じ込められていました。私が朝、洋服を出して、その後、引き出しを開けばなしにしており、家を出る前に気づいて閉めたのですが、その際に閉じ込めてしまったようです。みーちゃんは声を上げることもなく、半日以上じっと耐えていたようです。妻に厳重に注意されました。最近は、写真にあるように、キッチンの食器棚の奥に潜むことが多くなりました。猫を飼っている皆さん、何かを開けたら、閉める前にその中に猫がいると思い、必ず確認するようにしてください。



食器棚の奥に潜むみーちゃん



何気ない顔で登場。

今年度の小樽雪あかりの路



2月7日から14日までの8日間、小樽市内にて「雪あかりの路」が開催されました。今年度も病院の正面玄関前に作成しました。イベント活動としては3回目を迎えて、今回は患者さんやご家族が来院時に見えるように正面玄関の向かい側に作成しました。ただ、開始時間が17時からと遅い時間でしたので、来院していただいた皆さんに心温まる灯りを見せられなかったと感じております。次回は院内でもイベントを感じられるようにアイデアを出し合ってより良いものにしていきたいと思えます。今後も皆さんの心が和むような活動を続けてまいります。(患者サービス向上委員会)

小樽掖済会病院 認定施設一覧

- ・日本外科学会外科専門医制度修練施設
- ・日本消化器病学会認定施設
- ・日本消化器外科学会専門医修練施設
- ・日本消化器内視鏡学会指導施設
- ・日本大腸肛門病学会認定施設
- ・日本がん治療認定医機構認定研修施設
- ・日本カプセル内視鏡学会指導施設
- ・日本乳癌学会認定医・専門医制度関連施設
- ・日本麻酔科学会認定病院
- ・日本臨床栄養代謝学会 NST 稼働認定施設

施設概要

開設年月日 昭和19年4月1日
管理者 沖田 憲司
病床数 130床

構造規模 鉄筋コンクリート造、地下1階、地上7階
駐車場 敷地内駐車場48台(福祉車両専用含む)

アクセス

所在地 〒047-0032
 北海道小樽市稲穂1丁目4番1号
T E L 0134-24-0325
F A X 0134-24-0326
交通機関 JR小樽駅より徒歩5分
 中央バス各線バス停まで徒歩3分

診療科目

- ・内科
- ・消化器内科
- ・胃腸内科
- ・肝臓内科
- ・麻酔科
- ・外科
- ・消化器外科
- ・乳腺外科
- ・肛門外科
- ・整形外科



これは日本海員掖済会の
ロゴマークです

- 青の丸: 海
- 緑の葉: 生命
- 黄の星: 希望や願い

目と口で表現している笑顔は、すべての人の笑顔や接遇を表現しております

★札幌よりJR利用快速列車約30分でJR小樽駅着



日本医療機能評価機構
認定第 JC2292 号

